

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 4 区分

【発行日】平成27年2月26日(2015.2.26)

【公開番号】特開2013-150442(P2013-150442A)

【公開日】平成25年8月1日(2013.8.1)

【年通号数】公開・登録公報2013-041

【出願番号】特願2012-8708(P2012-8708)

【国際特許分類】

H 0 2 N 2/00 (2006.01)

G 0 4 C 3/12 (2006.01)

【F I】

H 0 2 N 2/00 C

G 0 4 C 3/12 A

【手続補正書】

【提出日】平成27年1月13日(2015.1.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

圧電素子を有する板状の振動体と、
前記振動体の振動によって移動する移動体と、
前記移動体を保持する保持部材と、
前記保持部材に取り付けられた移動体軸と、
前記移動体軸と前記保持部材とを固定する 1 軸側に設けられ、前記移動体軸に沿う方向と交差する方向に移動可能な可動軸受けと、
を有することを特徴とする圧電アクチュエーター。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の圧電アクチュエーターにおいて、
前記可動軸受けには、バネが取り付けられ、通常はバネ力により軸受けが片側に固定されていることを特徴とする圧電アクチュエーター。

【請求項 3】

請求項 1 又は 2 に記載の圧電アクチュエーターにおいて、
前記可動軸受けは、前記振動体との距離が離れる方向に移動することを特徴とする圧電アクチュエーター。

【請求項 4】

請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の圧電アクチュエーターにおいて、
前記可動軸受けは、前記移動体軸の反対側の軸受けと同軸上になることを特徴とする圧電アクチュエーター。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の圧電アクチュエーターにおいて、
前記反対側の軸受けには、オリフィスが用いられていることを特徴とする圧電アクチュエーター。

【請求項 6】

請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の圧電アクチュエーターにおいて、
前記可動軸受けは、衝撃が加わると前記移動体軸が動くことを特徴とする圧電アクチュエーター。

エーター。

【請求項 7】

請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の圧電アクチュエーターを備えることを特徴とする電子機器。